当院におけるかかりつけ医機能について

当院は、発生頻度の高い疾患についての診療を行い、日常的な診療において、患者様の生活背景を把握し、適切な診療・保健指導を行い、必要な場合には、地域の医師・医療機関と協力して解決策を提供します。この他、患者さんが適切な医療機関の選択ができるように、当院の有する「かかりつけ医機能」に関する体制を以下のように報告します。

クオッカ在宅クリニック
2026年10月1日

1. かかりつけ医機能に関する研修の修了者および総合診療専門医について

研修の修了者の有無/人数	無		有	○	有の場合 ⇒	1名
総合診療専門医の有無/人数	無	○	有		有の場合 ⇒	名

2. 一次診療の対応について

(1) 一次診療の対応ができる領域

該当無し					
皮膚・形成外科領域	○	神経・脳血管領域	○	精神科・神経科領域	○
眼領域	○	耳鼻咽喉領域	○	呼吸器領域	○
消化器系領域	○	肝・胆道・膵臓領域	○	循環器系領域	○
腎・泌尿器系領域	○	産科領域		婦人科領域	○
乳腺領域	○	内分泌・代謝・栄養領域	○	血液・免疫系領域	○
筋・骨格系及び外傷領域	○	小児領域	○		

(2) 一次診療を行うことができる発生頻度が高い疾患

該当無し							
貧血	○	糖尿病	○	脂質異常症	○	統合失調症	○
うつ（気分障害、躁うつ病）	○	不安、ストレス（神経症）	○	睡眠障害		認知症	○
頭痛（片頭痛）		脳梗塞	○	末梢神経障害	○	結膜炎、角膜炎、涙腺炎	
白内障		緑内障		近視・遠視・老眼（屈折及び調節の異常）	○	中耳炎・外耳炎	
難聴		高血圧	○	狭心症	○	不整脈	○
心不全	○	喘息・COPD		かぜ、感冒	○	アレルギー性鼻炎	
下痢、胃腸炎		便秘	○	慢性肝炎（肝硬変、ウイルス性肝炎）		皮膚の疾患	○
関節症（関節リウマチ、脱臼）	○	骨粗しょう症	○	腰痛症	○	頸腕症候群	
外傷		骨折		前立腺肥大症		慢性腎臓病	○
更年期障害		乳房の疾患		正常妊娠・産じょくの管理		がん	○
その他の疾患（ ）							

3. 医療に関する患者からの相談への対応について

可 ○ 不可

その他掲示事項および施設基準について

当院（クオッカ在宅クリニック）は、厚生労働省が定める以下の施設基準に適合している旨、関東信越厚生局に届け出を行っております。

1. 在宅医療体制について
在宅時医学総合管理料および施設入居時医学総合管理料 当院は、24時間365日体制で往診および訪問看護が可能な体制を確保し、地域における在宅医療の提供に努めております。
別添1の「第9」の1の（1）に規定する在宅療養支援診療所、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料　在宅および施設で療養する患者様を対象に、緊急時の連絡体制及び24時間往診・訪問看護ができる体制等を確保しています。機能強化型（連携型）在宅療養支援診療所（病床あり）の点数を算定します。
在宅がん医療総合診療料 末期がん等の患者様に対し、計画的な医学管理のもと、痛みの緩和や療養上の指導を総合的に行っています。
2. 在宅医療DX情報活用加算に関する掲示
医療DXを通じた質の高い診療を提供するため、以下の体制を整備しています。
・オンライン資格確認を行う体制を有しています。
・受診した患者様に対し、受診履歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行います。
・電子処方箋の発行および電子カルテ情報共有サービスを活用し、医療機関間で情報を共有する体制を順次整備しております。
・マイナンバーカードの健康保険証利用（マイナ保険証）を促進し、コピー等の手間を省くとともに、正確な情報に基づいた医療を提供します。
3.在宅医療情報連携加算に関する掲示
MCSなどのオンラインツールを使用し、各連携機関との情報共有をさせていただいています。連携する医療機関は次のとおりです。（50音順）
あいず訪問看護ステーション日暮里
永寿総合病院
LE 在宅・施設 訪問看護リハビリステーション 大島支店
おとどけ薬局 墨田店
こころ介護サービス
JCHO 東京城東病院
順天堂大学医学部附属順天堂医院
訪問看護ステーションはな墨田
訪問看護ステーション リカバリー 押上事務所
他
4. 明細書発行体制等加算
医療の透明化および患者様への情報提供を推進する観点から、領収証の発行時に、個別の診療報酬の算定項目の分かる「明細書」を無料で発行しております。
※公費負担医療により自己負担がない方についても、希望される場合は発行いたします。
5. 情報通信機器を用いた診療（オンライン診療）
オンライン診療を行う体制を有しております。厚生労働省の指針に基づき、初診において向精神薬の処方は行いません。
6. 協力医療機関（後方支援病院）
緊急時の入院受け入れ等のため、以下の医療機関と連携体制を構築しております。
（50音順）
公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属永寿総合病院
JCHO 東京城東病院
社会福祉法人あそか会あそか病院
順天堂大学医学部附属順天堂医院
7.外来感染対策向上加算
患者様やご家族、本院の職員に対し、感染症の危険から守るため、感染防止対策等に積極的に取り組んでおります。
・院長を「院内感染管理者」と定め、診療所全体で感染対策に取り組んでいます。
・「感染防止対策業務指針」及び「手順書」を定めています。
・1週間に1回程度、定期的に院内を巡回し、実施状況等を確認しています。

・全職員に対し年 2 回院内研修を実施し、感染防止に対する知識の向上を図っています。
・適切な抗菌薬を選択し、適切な量を、適切な期間、適切な投与ルートでの投与により 抗菌薬の適正使用を実施しています。
・受診歴の有無に関わらず、発熱その他感染症を疑わせるような症状を呈する患者の受入をしております。受入れを行うために必要な感染防止対策として、発熱患者とそれ以外の患者を受入時間を分ける等の対策を講じております。
・江東区医師会との感染対策連携を講じてまいります。

8. 機能強化加算

当院では、「かかりつけ医」機能を有する診療所として機能強化加算を算定しており、次のような取り組みを行っています。
・健康診断の結果に関する相談等、健康管理に関するご相談に応じます。
・必要に応じ、専門の医師・医療機関をご紹介します。
・介護・保険・福祉サービスの利用に関するご相談に応じます。
・夜間・休日の問い合わせへの対応を行っています。
・他の医療機関の受診状況及び処方されているお薬を把握し、必要なお薬の管理を行います。
※厚生労働省や都道府県のホームページにある「医療機能情報提供制度」のページで、かかりつけ医機能を有する医療機関等の地域の医療機関が検索できます